ボーリング柱状図

調　査　名　　液状化対策関連地質調査業務委託その1

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. A-1	調査位置	千葉市美浜区磯辺４丁目地内	北　緯	35° 37’ 49.44″
発 注 機 関	千葉市役所都市局都市部市街地整備課	調査期間	平成24年9月20日～24年9月24日	東　経	140° 3’ 34.92″

孔口標高	TP +3.611m	角度	180° 上 / 90° / 下 0°	方向	北 0° / 東 90° / 南 180° / 西 270°	地盤勾配	水平 0° / 鉛直 90°	使用機種	試 錐 機	YBM-05DA-2	ハンマー落下用具	半自動落下装置
総掘進長	20.45m								エンジン	ヤンマーNFAD9	ポ ン プ	YBM-GP-5

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事		孔内水位 m／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値	原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1	2.46	1.15	1.15		盛土・細砂	黄褐			細砂主体の盛土 含水少 0.4～0.6m 粘土挟む	Bs	9/20 1.05	1.15	2	1	2	5	5.0			1.15	P-1	P		
2	1.31	1.15	2.30		埋土・細砂	暗灰			細砂主体。粒子均一で部分的にシルト分介在 所々砂質シルトを1～3cm，黄褐の細砂を若干挟む 1.5～2.0m 含水多く試料落下。2.1～2.3m 極めて軟弱なシルト挟在			1.95	9	11	30				1.65	P-1′	P		
												2.15	0			0	0.0			2.45	P-2	P		
3	0.56	0.75	3.05									2.60	35	0	1	2	2.0			2.95	P-2′	P		
												2.95	15			5								
												3.15	1			1	0.9			3.95	P-3	P		
	-0.34	0.90	3.95		埋土・シルト質細砂	暗灰			シルト質細砂主体。所々砂混じりシルトを2～3cm，暗黄褐色の細砂を1～2cm挟む			3.60	35	3	1	7	7.0			3.95	P-3′	P		
4												3.85	5	12	8	30								
												4.15	1			1	0.9			4.45	P-4	P		
	-0.89	0.55	4.50		埋土・シルト混り細砂	暗灰～暗黄褐			シルト混じり細砂主体 上部は部分的に細砂挟む			4.60	35	0	1	2	1.7			4.95	P-4′	P		
												4.90	1	12	13	35								
												5.15	1	1	1	3	2.6			5.45	P-5	P		9/20
5	-1.59	0.70	5.20		埋土・砂混り細砂	暗灰			砂混じりシルト主体 所々シルトを2～3cm，黄褐の細砂を1～2cm挟む			5.60	13	12	10	35	4.0	5.20	現場透水試験					
													1	1	2	4		5.70						
												5.45				30								
6					埋土・シルト	暗灰			シルト主体。所々少量の砂分介在 5.0m以深 貝殻の微粉末混入	Fs		6.15	2	1	1	4	3.0			6.15	P-6	P		
	-3.04	1.45	6.65									6.55			20	40				6.55				
7																				7.00	T-1	T		
					細砂	暗灰～暗褐灰			粒子ほぼ均一 5.2～5.3m 貝殻の微粉末をシーム状に混入 褐灰の細砂を若干挟む 貝殻小片僅か点在 所々暗灰色のシルトを不規則に少量混入	Fc		8.15	3	3	1	7	6.4			8.15	P-8	P		
8	-4.59	1.55	8.20									8.48		13		33				8.48				
	-5.24	0.65	8.85		シルト	暗灰			均質。粘性中位 貝殻小片僅か混入 8m付近 少量の砂分介在			9.15	3	2	2	7	7.0			9.15	P-9	P		
9												9.45				30				9.45				
	-6.09	0.85	9.70		シルト質細砂	暗灰			上部は所々シルト分優勢 8.5～8.7m間 シルトを挟む	As1		10.15	2	2	2	6	6.0			10.15	P-10	P		
10					シルト混じり細砂	暗灰			ほぼ均質 所々シルトを少量不規則に混入			10.45				30				10.45				
	-7.19	1.10	10.80									11.15	2	1		3	3.0			11.15	P-11	P		
11					シルト質細砂	暗灰			ほぼ均質 部分的にシルト分優勢 貝殻片若干混入			11.45	16	14		30				11.50	T-2	T		
	-8.74	1.55	12.35		砂混じりシルト	暗灰			ほぼ均質 貝殻片混入 部分的に砂分やや多く介在	Asc		12.65	1	1	1	3	3.0			12.80	P-12	P		
	-9.19	0.45	12.80		シルト混じり細砂	暗灰			ほぼ均質。貝殻片混入 茶褐の粘土をブロック状に少量混入			13.15	3	4	6	13	13.0			13.45	P-13	P		
13												13.45				30								
14												14.15	4	5	6	15	15.0			14.45	P-14	P		
												14.45				30								
15												15.15	4	6	10	20	20.0			15.45	P-15	P		
												15.45				30								
16												16.15	4	6	7	17	17.0			16.45	P-16	P		
												16.45				30								
17												17.15	2	3	4	9	9.0			17.45	P-17	P		
												17.45				30								
18												18.15	4	6	10	20	20.0			18.45	P-18	P		
												18.45				30								
19												19.15	9	11	13	33	33.0			19.45	P-19	P		
												19.45				30								
20	-16.84	7.65	20.45		細砂	暗灰～暗緑灰			粒子均一。雲母片混入 ～17m 貝殻片混入 17m付近 所々若干のシルト分介在 18m付近 茶褐の粘土を少量ブロック状に混入 20m付近 所々暗茶褐色のシルトを1cm挟み，一部にのみ貝殻片混入	As2 Ds		20.15	6	6	8	20	20.0			20.15	P-20	P		9/21
												20.45				30				20.45				